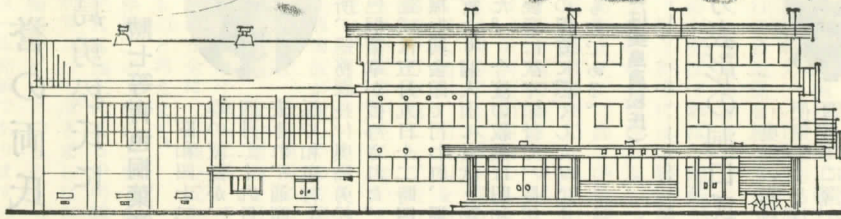


朝日小学校正面図



# 朝日小学校新築工事始まる

朝日小学校新築工事は五月二日指名競争入札により、施工者が決定し、旧校舎の解体作業も城地組により行なわれ、いよいよ着工の段階に入った。

## 工事概要

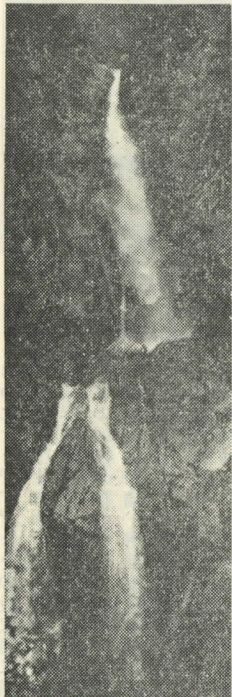
校舎 鉄筋コンクリート三階建  
延面積 一、〇六八平方メートル  
屋内体操場 鉄骨造平屋建  
延面積三三三平方メートル  
竣工予定 昭和四十二年十一月十日  
施工者 横田建設株式会社

# いよく 和泉村観光協会発足

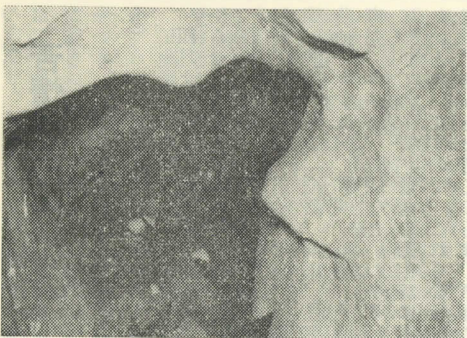
当村再建方策の一環として農林、地下資源開発と共に大きくクローズアップされている観光開発も、地元体制固めとして、去る四月二十七日同志百余名参加のもとに「和泉村観光協会」として新発足し、いよく活動の緒につくことになった、その手始めに議会議場特別委員会とタイアップし、白馬洞の開発、荒島岳にかくれた大垂滝の現場踏査を行い基本ポイントの打出しを手がけることとし、去る五月十一日および十四日に夫々実施した。

因みに今会の役員は、会長山本清孝氏、副会長長谷口豊成氏、常任理事吉村外治氏、監事松尾義臣氏、吉川秀雄氏、外に理事五名(全理事八名)、顧問五名から構成されている。  
写真左は、大垂滝の壮观である。  
下右は創立総会

下左は白馬洞



○ 目は心の鏡



## 今月の目標

梅雨期の保健衛生につとめましょう  
○食中毒の多い季節です。食べものはつとめて新鮮なものをえらびましょう。  
○食事の前の手洗消毒は励行しましょう。

## 村議の顔

吉川 基

趣味 スポーツ、釣。いつまでも若い気持と体力を持続するには、あらゆるスポーツを機会をとらえて気軽にやることだと思ふ。とかく家業がしみこんで、ふけやすくなる人生を、少しでも若い気力で有意義に精神的に取組んでいきたい。

一方、あわただしい喚音に神経をまひさせられる昨今、日暮れの一瞬を、すべての雑念を一糸に流す心境もまた格別で、哲学的でもある釣、健康的でもある。

### 抱負

一、交通網の整備  
すべての開発の基盤となる鉄道の建設、国道の改修工事は、先輩各位の努力により既に着工されているが、更にこれが早期完成へ一段の微力を傾けたい。また只越隧道については県当局など関係官庁に陳情を重ねているが、早急に実現の見通しをつきたい。

### 二、村づくり

村再建基本方針の農林振興開発、観光開発、地下資源の開発については和泉村将来にとって最も重大な問題であり、村民の関心事でもある。われわれ村政の一端にたずさわる者に課せられた任務でもあるので、関係機関および関係団体の指導と協力を得て早急に実施の段階にしたい。

### 希望

新しい村づくり、明るい村づくりは村民にとって重要かつ緊急な問題であるので、村民各位の協力を得て事業達成を期したい。

# 栄誉の両氏

## 奥島勇松氏に 勲七等青色桐葉章



昭和四十二年度  
春の叙勲が、去る  
四月二十九日に発  
表され、通産省関  
係で和泉村上大納  
中竜鉱業所、総務課長付奥島勇松氏に  
勲七等青色桐葉章が授与された。

その伝達式は五月九日十二時四十分  
通産省機械振興会館で行われ、通産大  
臣代理次官より個人別に賞状と勲章が  
授与された。 今度の叙勲は昭和四十  
年の黄綬褒章に次ぐ栄誉で、長年にわ  
たり鉱山の保安に尽くした功により授  
与されたものである。

(写真は奥島勇松氏)

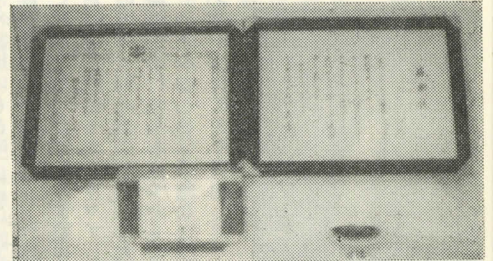
## 功労表彰の洞口氏



奥越の寒村に郵  
便集配手として風  
雪と共に営々三十  
年、その功を認め  
られ、今回功労者

表彰を受けられた洞口作次郎氏夫妻は  
下穴馬郵便局開設以来只一人の表彰者  
で(県下嶺北地方で七名)、去る四月  
二十日の郵政記念日に金沢観光会館で  
郵政局長より賞状並びに副賞を受領さ  
れた全氏夫妻に心から敬意を表したい  
と思う。

(写真は洞口作次郎氏)



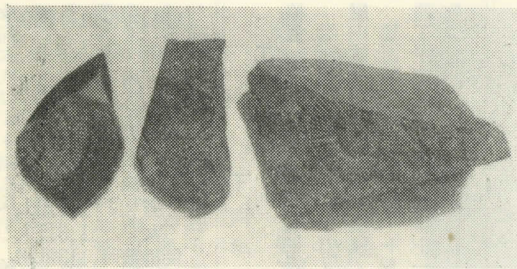
(左)郵政大臣よりの表彰状と記念品  
(右)金沢郵政局長から感謝状  
(右下)下穴馬局一同より贈られた銀盃

## 部落だより

### 貝皿の今昔

—貝皿区長—

和泉村の中心地、朝日から約一軒石  
徹白川をさかのぼった地点に貝皿部落  
がある。昔は石徹白街道の馬方衆の  
宿場として繁盛したそうである。当  
時はどの家にも外馬屋、内馬屋があ  
って、馬や牛の三頭や四頭は飼養出来  
たものだが、時代の移り変りと共に姿  
を消してしまった。部落唯一の水源地  
ヶ谷には、約三億年前のアンモナイト  
貝の分布地として有名です。こうし  
た貝化石により部落の名を貝皿と名付  
けたともいふ伝えられています。  
昭和二十四年頃と思うが、現在千葉  
大学教授の前田四郎氏により、調査が  
行なわれたこともあり、調査が  
話により、自給自足の生活限度  
として戸数を八戸より増さないことに



写真はアンモナイトの化石

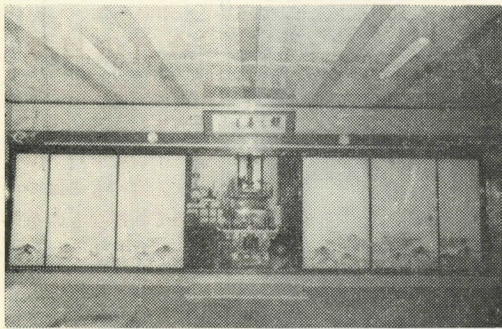
## 友は類をもつて集まる

### 苦情相談を お待ちしております

行政相談委員 朝日牧雄

四月より二年間の任期で相談委員を  
やらせてもらうことになりました。  
許可、認可、免許などの事務、生活  
保護、社会福祉、恩給、年金、労働基  
準、教育、衛生、道路、河川、住宅、  
農地、災害復旧、郵便、電話、交通、  
専売、各公庫、公団などいわゆる行政  
についての苦情、要望の御相談に応じ  
たいと思いますので、これらの分野で  
意見、悩みをお持ちの方は、気軽に相  
談にいらして下さい。

これは行政の民主的を目的とした制  
度であります、私自身には何の知識  
も力もありませんので行政監察局の指  
導によって解決できる問題はできるだ  
け速やかに解決したいと存じていま



改修された道場の内部

## 人のうらなひ

【出生】

四月分

- 朝日 須藤 厚子 勝雄二女
- 前田 桜井 文子 富美雄長女
- 中竜 村上 一清 政幸長男
- 上大納 松田 明子 七男二女
- 大谷 竹田 千尋 政一長女
- 上大納 石川ルリ子 政幸長女
- 朝日 末永 智香 恵 長女

【婚姻】

- 北海道新冠町 秋村 睦子
- 後野 知野 繁一
- 東市布 田中 久子
- 岐阜市八幡町 渡辺 昇
- 兵庫県千種町 岩藤 和子
- 伊勢 鈴木十三弘
- 滋賀県東浅井郡湖北町 脇坂 房子
- 朝日 山本 光司
- 大野市榎 松村よし子
- 板倉 谷口 忍
- 岐阜県石破郡垂井町 安田 豊美
- 下半原 木島 正司
- 板倉 森尾 晴美
- 高知市一宮 森 信之
- 東京都葛飾区 大木久美子
- 朝日 加藤 優
- 朝日前坂 加藤ゆきえ
- 山口県長門市 小野 宏人
- 中竜 堀 清美
- 岐阜県白鳥町 二島 利一
- 前田建設 伴 ひろみ
- 前田建設 石橋 進
- 朝日 梶原 陽子
- 朝日 山田 清
- 【死亡】
- 中竜 伴 義男 四八才
- 酒井建設 前田 阿吉 五六才

### 職場だより

## 道路改修工事②

和泉工務所長 田中和俊

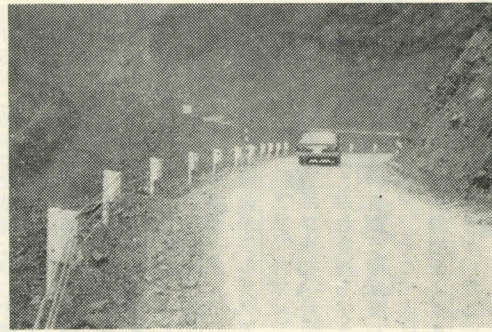
前回においては、第一にダム水没による付替国道。第二として西勝原より朝日に至る国道の改修、第三には県道下山ノ上大納線の改修と共に路線ルートの変更調査測量につきお知らせいたしました。今回は第四として舗装事業であります。国庫補助工事としては始めて約三千万。西勝原、湯上、板倉、朝日の各地係を施工する予定であります。先にお知らせいたしました道路改修が完成すれば、舗装が順次施工され、近き将来には全線が舗装される日も夢ではなく現在実現しつつあるわけです。尚、中竜線の人家連坦区域は県事業で昨年に引きつづき延長する計画であります。

第五には、災害復旧事業であります。今年度は四〇年三大風水害の最終年度として、大納川、白谷川を始めとして約三億五千万を施工し、治山治水の面からも再び災害が生じないように万全を期したい。

最後に交通事故が激しいので関係当局とも打合せの上、危険箇所ガードロープ、標示杭等、安全施設を設置し又路面も許す限り予算内に於いて維持補修し民生の安全に、交通の安全に寄与したいものと考えます。

以上が県施工の工事の概要であります。電発KK施工による伊勢線の付替工事は割愛させて頂きましたが、電発資材の輸送のピークでもあり、又迂回路もなき一本路線でありますので、

工事施工中は勿論の事、村民の方々に種々御迷惑をおかけする事になります。が、何分にも、今日の苦しみは明日への希望の近道だと認識していただき、ご協力下さいますようお願いいたします。

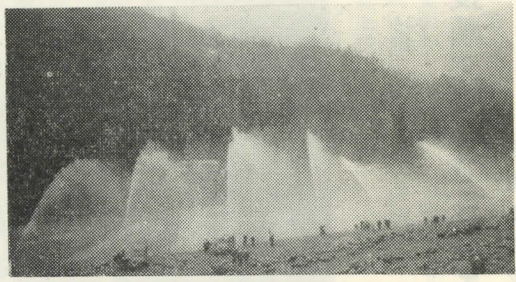


危険箇所を設置されつつあるガードロープ

### 役場の窓

## 消防団出初式

本年度和泉村消防団出初式は、四月二十八日電発グラウンドで団員一二二名が参加して行なわれた。村長を初め来賓の観閲を受け、一昨年県大会に出場の第一分団及び第二分団のポンプ操法、つづいて中継放水による模擬火災を実施した。水利より消火地点まで四〇メートル、小型動力ポンプより防火水槽をへて自動車ポンプに中継したのを初め、あらゆる水利から中継放水され今後の消火活動に大きな成果



角野橋下流での放水試験

をあげた。又、角野橋下流においては、自動車ポンプ二台、小型ポンプ九基による放水試験を行った後、予定の市中行進は雨のため中止され、中学校に於て優良団員の表彰式を初め、福井県消防防災課長補佐、電源開発警部派出所長、和泉村議会議長等の祝辞があつて式を終った。

## 福祉年金の所得状況 届の提出お忘れなく

七〇才以上のお年寄りや身体障害者母子家庭の方等で、現在福祉年金を受けている人は毎年六月中に昨年の所得の状況を届出ることになっております。所得状況届というものは年金を受けている本人だけではなく、配偶者や本人の世話をしている扶養義務者等の四一年中の所得の状況を届出るので、これによって今年一年間の福祉年金を支給するかどうかをきめる大切な届けです。この届を忘れると引続いて年金

## 伝染病の予防

住民課

私共が、全くやり切れない恐怖と、汚ならしさの気持ちに襲われる伝染病の発生時期がそろそろやってまいりました。昨年は、日本脳炎が発生(三名収容し一名死亡)してワクチンの追加接種をしたり、お隣の白鳥町で赤痢が大量発生したことなどで、大変な心配を致しましたが、皆さんのご協力のおかげで、赤痢の浸入を未然に防止できたことを喜んでおります。今年も、先般実施した種痘を皮切りに、小児マヒ、日本脳炎、腸パラ、百日せき、ジフテリアなど効果的で能率よく、予防接種を実施したいと考えておりますので、発生してから、やれワクチンだ、やれ消毒だで大騒ぎするのではなく、通知がまいりましたら、指定期日に全員受けるようにしてほしいものです。

又病菌を持ち歩く蚊(日本脳炎の媒介)ハエ、ゴキブリ(腸チフス、パラチフス、赤痢などの伝ばん)を徹底的に殺さねばなりません。蚊については、ボウフラのうちに殺すのが最もよい方法で、下水やたまり水に乳剤を散

## 母子家庭等結婚資金 貸し付けのお知らせ

母子家庭等の経済援助と生活意欲の助長とをはかるため、四十一年度から結婚資金の貸し付けを県福祉事業として実施することになりました。これについての規則等については、次のおりであります。

- 一、母子福祉貸付金には、結婚資金の貸付制度がなく、また未亡人家庭には母子福祉法の恩恵がないことからこれらの家庭の経済的負担の軽減と生活意欲の助長をはかるものです。
  - 二、貸付けの対象は、婚約の成立した子女をかかえている母子家庭および未亡人家庭の母ならびに婚約の成立した父母のない子女であること。
  - 三、貸付けの条件は、一件三万円の無利子貸付けとし、償還は半年賦三か年以内であります。
- これにたいするくわしい内容や申請方法につきましては、役場の住民課にお問い合せください。

## 失言は放ちたる矢の如し

みんなこそって

予防接種を受けましょう

# 和泉村再建方策審議会答申

(5)

(承前)

仕上 反当

採取 (二〇年) 一五人 四五人  
小屋掛 (〃〃) 二五人

道刈 (〃〃) 一〇人

合計 一六七・五人

反収三〇貫一五〇貫、黒当戸、両笹  
又、中島、大雲谷以外の地区。

反収五〇貫一六〇貫、中島、大雲谷  
巢原、温見好適地、満一〇年一二年  
採集計算 (以上農林振興答申終り)

◇ 地下資源開発答申

(村長の諮問要旨)

本村の大部分は山岳地帯で、総面積の九七・三%が占められ、上層は山林におおわれているが、地下に埋蔵されている豊富な資源の開発も極めて有望で本村将来の発展上重点目標の一つである。この開発を、どのように実現に導いたらよいか。

(答申)

広域調査促進のため関係市町村との  
関連。

広域調査は、昭和四一年度鉱業審議会の議を経て通産局が決定し、全国一二地域のひとつとして武生市より和泉村に亘る広範な地域(所謂中竜地域)が決定され、この八月より京都大学滝本教授を班長とする調査班が連日実地踏破中であり、明年東部地域に約一、五〇〇m、二、〇〇〇mの地質構造ボーリングを行う予定になっています。  
この調査を、今、速かに且つ効果的に

に実施することが和泉村は勿論、相隣接する市町村の山岳地帯の資源開発となり、当村今後の村造り並びに発展に寄与するところ大なるものがあると確信致します。

なお今回の指定地域の他に、更に区域の拡大、或は追加を推進することにより、当村の開発発展は一層増大されるものと期待されます。

本件に関しては、各府県ともこれが誘致に積極的な運動をしておりますので、福井県の話が消極化すれば、他府県に先を越され、本県の調査が更に進展するどころか逆に停滞ないし中断する恐れが非常に多いのであります。

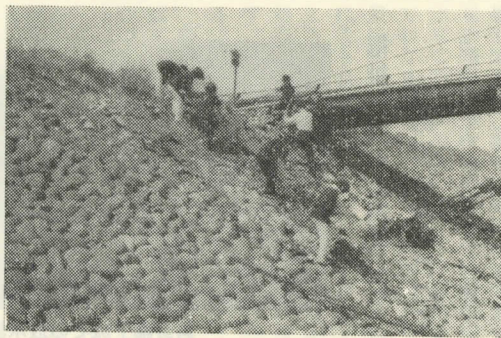
依て最も鉱業に関心の深い当村が発起人となり、関係市町村に働きかけ、打って一丸となった組織力のもとに関係当局に働きかける方策を講ずることが、村将来のため目下の急務と存じます。

## 村を美しく

美しいものにあこがれを持ち、きれいな所で生活したいと願うのは誰しもが持つ人情でしょう。そこで人は色々工夫を凝らして生活環境をよりきれいに美しくしようとするが、然し一旦自分の家から遠ざかったり、人の見えない所では案外平気で汚したり、ゴミを捨てたりします。公衆道徳をよく知っていないがらそういうことをするのはいいという心理でしょう。ここに紹介する「白鳩グループ」

## 機会を発見したら必ず捕えよ

の皆さんは、金子せい子さんをリーダーとする朝日中学の生徒さん達十名で、村を美しくする運動を提唱し、堤防のゴミ片付けなどに精を出しています。子供の手本であるべき大人が純な子供達を敬かせたり、手間を掛けさせたりするような行為は慎んで、大人も、村を美しくする運動に参加し協力しようではありませんか。



ゴミ片付けをする白鳩グループ

## 学校放送

### 長瀬文庫のできるまで

下山小学校

昭和三十九年十月見知らぬ名の人から突然小包がきた。不審に思いながら開けて見ると少年少女文学全集、数冊の絵本、それに同封の紙片にたどたどしい文章で次の様なことが書かれてあった。「私は子供の頃、生活に追われ読みたい本も読まれず、淋しい毎日

でした。この淋しさを郷土の子供達には味わせたくない、この本は子供達に読ませて下さい」……と。

こうして現在に至るまで、配本されると、何回となく送って下さる。美しい郷土愛によって子供達は喜び成長しつづけるのです。このような人情美談はとまたあるものですが、現実には身をもって体験した子供達にとって、人間社会の交流を知り将来何かの形によって表現されるものと確信します。村人にとってもこの美徳を知りおらが村のおらが学校と益々協力して下さることを念じ、長瀬さんに感謝の意を表します。

(注) 長瀬きぬい、幼名川端きぬい下山校卒業、現在名古屋市内に住んでおられる。

## 季節の話題

ぜんまいやうどに変わって蕨が出初める頃である。最近村内の人口が増加したせいに行楽をかねつつ山の幸を求め方が増えて来た。ちようどの頃は、石菖花で山を色どる季節でもあり、春の花とみどりの中に色とりどりセーターの配色で山の斜面はすばらしい眺めである。

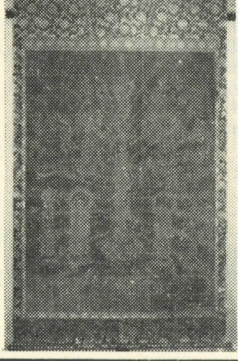
## 文化財を訪ねて

### 光明本尊を護る浄楽寺

県下稀に見るといわれる古代仏画光明本尊が上大納浄楽寺(住職、原信楽さん)に安置されている。原さんの語るところによると、自分から二十数代前から護り続けられて来たもので、

どんな経路を辿って上大納地区に置かれるようになったかは詳らかでない。新潟大学井上博士の鑑定によれば、鎌倉末期から室町中期にかけて初期真宗教団の本尊として高田派の門徒に守られて来たものと思われるが、親鸞聖人の入寂後、関東に在ったその高弟の誰かが師の説教をもとに作り上げたものと推定、仏画の生地は蓮糸を織って作り、中条姫がその役を引受けたとも言われている。本尊は中央に南無不可思議光如来、その両脇に婦命尽十方無碍光如来、南無阿弥陀仏の書があり八方輝く後光の上には左に天親、竜樹親鸞の像、右に聖徳太子、源信等の高僧が描かれているようだが、その標示の文字が彩色と共に落して定かでないが恐らく国宝級のものと言われている。絵巻裏書文書を探したが長い年月のうちに散乱したものか何一つ残っていないけれど、素地、仏画様式彩色美から推定したところでは前記の鑑定通りである。嘗て福井市岡島美術館に展示されたこともあり、その解説もここから出ている。因に浄楽寺は昭和十三年までは大原村の道場として従前から受つがれて来たものを、現住職の原さんが改築し昭和三十八年にお寺に昇格確認されたものである。

尚一枚の絵像中に多くの仏像が描かれていることから、寺院建築の様式に余門(小部屋)の形が出来ない頃の仏画とも考えられる。浄楽寺では年三回だけ公開することになっている。



浄楽寺に安置されている光明本尊